

第38回

いわむら城址

薪能

TAKIGINOH

開演前にいわむらの子どもたちの
「謡」の合唱、連吟を行います。



能「融」とある

撮影／瀬野雅樹

令和6年

8/31 土

午後5時30分開始(午後4時30分開場)

場所 岩村城藩主邸跡

岩村歴史資料館駐車場
岐阜県恵那市岩村町98雨天時 岩邑小学校 体育館
岐阜県恵那市岩村町1524-1

チケット発売中

大人 前売 3,000円
当日 3,500円

大学生 2,000円

高校生 1,000円

中学生以下無料(保護者同伴に限る)

チケット取扱所

恵那市観光協会 岩村支部 ☎ 0573-43-3231

恵那文化センター ☎ 0573-26-6916

岩村コミュニティセンター ☎ 0573-26-6925

チケットぴあ

ジョイセブ(会員制) ☎ 0573-65-1177

狂言「舟船」 茂山あきら 他

能「融」 辰巳満次郎 他

茶会 8/31 土
午後1時～午後3時30分

場所 茶室 圓月 ※雨天の場合は中止

呈茶券 500円(菓子付)
■前売券あり(岩村山荘内)事前学習会の
開催のお知らせ参加費は
無料です

とき 令和6年8月19日(月)午後6時より
場所 岩村コミュニティセンター 大会議室
講師 椋山女学園大学外国語学部 飯塚恵理人教授
内容 「能」融」の見どころについて

ふるさと納税の返礼品に

「第38回 いわむら城址 薪能」のチケット

さとふる

検索

をお選びいただけます！

主催／いわむら城址薪能実行委員会

後援／恵那市 恵那市教育委員会 恵那市観光協会岩村支部

恵那商工会岩村地域委員会 市民三学岩村委員会 城下町ホットいわむら

お問合せ先 恵那市観光協会 岩村支部 TEL 0573-43-3231

当日、スマートフォンでQRコードを
読み取るだけで解説が聞けます。

スマホde解説

提供：一般財団法人 衆我財団

①イヤホンを持参してください。
②使用料は無料です。
③スマートフォンの機種によっては
ご利用できない場合があります。

能「融」のみ解説がご覧いただけます。

番組

仕舞「高砂」 住吉明神 辰巳和磨
仕舞「巴」 巴 辰巳大二郎
地謡 和久莊太郎
内藤飛能
石塚尚寿

仕舞「松風」 松風 和久莊太郎
仕舞「鵜飼」 闇魔 内藤飛能
地謡 辰巳大二郎
辰巳和磨
石塚尚寿

狂言「舟船」 太郎冠者 茂山あきら
主人 井口竜也
後見 山下守之

能「融」 前シテ 老翁 辰巳満次郎
後シテ 源融
ワキ 旅僧 飯富雅介
間 所の者 山下守之
笛 竹市学
小鼓 後藤嘉津幸
大鼓 河村眞之介
後見 辰巳大二郎
地謡 石塚尚寿
和久莊太郎
内藤飛能
辰巳和磨
片桐真幸
石森智利
中能成涉
清水達郎

狂言「舟船」について

主人のお供をして西宮に出かけた太郎冠者が神崎の渡しにさしかかり「ふなやい」と船頭を呼んだところ、主人が「ふね」と呼ぶようたしなめる。

そこで太郎冠者は古歌で「ふな」となる歌を次々と引いて反論する。主人も「ふね」と歌う古歌を引くが一首しか出せず分が悪い。

そこで主人は思いついた謡の一節を出すが、最後で「ふな…」なる前で詰まってしまい続きを太郎冠者に謡われ、とうとう主人は太郎冠者を叱って終わる。

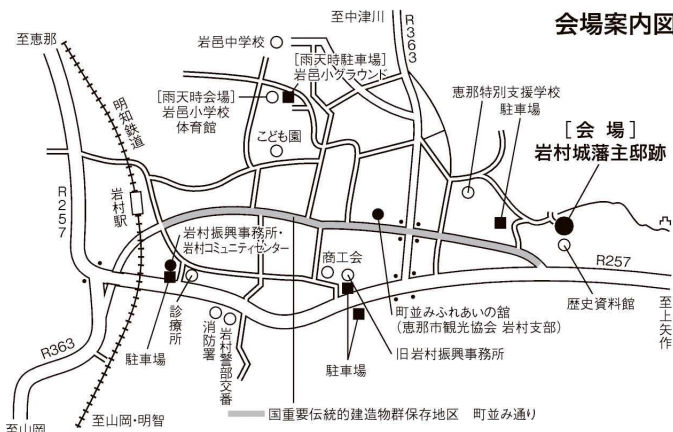
能「融」について

六条河原院を訪れた旅の僧が汐汲みの老人に出会う。

海辺でもない地で汐汲みと名乗る老人はこの地が昔、左大臣 源融が陸奥の塩竈の浦の景色をこの地に再現した場所であるという謂れを語る。しかし、融亡き後、河原院が荒れ果ててしまったことを嘆き、昔を思い涙に暮れる。僧はそんな老人に寄り添い、都の山々の名所を教えてほしいと頼む。

ともに名月を眺め、ひとときを過ごした老人は、汐汲みの仕事をした後に姿を消してしまう。僧は河原院と融の大臣の謂れを聞くと、老人が融の大臣であったと思い当たり、眠りにつく。すると融の亡霊が現れ、月下で舞い遊び、明け方月の都に戻っていった。

会場案内図



お問合せ先

町並みふれあいの館内(恵那市観光協会 岩村支部)

いわむら城址薪能実行委員会

電話 0573<43>3231

〈JR利用の場合〉名古屋 快速約60分 恵那 約30分 岩村 徒歩約30分 会場
中央西線 明知鉄道

〈マイカーの場合〉名古屋I.C. 約40分 恵那I.C. 約15分 岩村 徒歩5~30分 会場
中央自動車道 国道257号線(各駐車場)

- 駐車場／恵那特別支援学校グラウンド、旧岩村振興事務所、岩村振興事務所・岩村コミュニティセンター、[雨天時] 岩邑小学校グラウンド(係員の指示に従ってください)
- 岩村町内は一方通行が多いので注意してください。 ●座布団、上着等をご持参ください。